

免疫組織化学検査による dMMR 大腸癌のスクリーニングと臨床病理学的検討 へのご協力のお願ひ

研究の目的

近年、切除不能・再発の MMR deficient (dMMR) 大腸癌に対して免疫チェックポイント阻害薬が一次治療から選択可能となっています。そのため、薬剤を選択するうえで dMMR 大腸癌患者さん把握することが重要になっています。

そこで、今回、スクリーニング目的に免疫組織化学検査を用いることで、当院における dMMR 大腸癌の臨床病理学的特徴を明らかにすることを目的として研究を行います。

研究の方法

- ・対象となる患者さんについて

2017年5月1日から2022年6月31日までに当院で行われた大腸癌に対する手術および生検検査を受け、MMR 蛋白に対する免疫組織化学検査を施行した患者さん

- ・方法について

上記対象となる方の年齢、性別、組織型、MMR 蛋白に対する免疫組織化学などの情報を診療録および病理診断報告書より収集します。

新たなご協力・ご負担はございません。

個人情報保護上の配慮

個人情報を取り扱う際には、氏名や住所、ID 等、個人を特定できる記述を削除し、研究用の番号を付けて取り扱います。研究結果を公表する際にも、患者さんを特定できる情報を含まないようにします。

研究予定期間

倫理委員会承認日から 2027 年 3 月 31 日まで

問い合わせ先

当研究への登録を希望されない際は、下記までご連絡ください。なお、申し出がなかった場合には、参加をご了承いただいたものとさせていただきます。

この研究計画は当院倫理委員会で承認されております。

京都第一赤十字病院 病理診断科 稲森理

電話：075-561-1121(代表)